

第三回 堅磐事業検討委員会

国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所

議事次第

日時 平成 24 年 3 月 15 日（木）
10:00～11:30
会場 常陸河川国道事務所 G 会議室

1. 開会

2. 出席者及び資料の確認

3. 議事

- (1) 第二回堅磐事業検討委員会議事概要
- (2) アオサギモニタリング調査状況について（速報）
- (3) H23 堅磐地区河道掘削工事について

4. その他

5. 閉会

堅磐事業検討委員会規約

第1条（目的）

委員会は、国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所（以下「常陸河川国道事務所」という）が行う、堅磐河道掘削事業の着手にあたり、堅磐地区の環境保全に最大限配慮しつつ、円滑に工事を進めていくための助言を行うことを目的とする。

第2条（組織等）

委員会は、常陸河川国道事務所長が設置する。

- 2 委員会の委員は、別紙に掲げる者とし、常陸河川国道事務所長が委嘱する。
- 3 オブザーバーは委員会に出席し、委員会の議事に必要な場合、意見を述べるができる。
- 4 委員の任期は原則として1年とし、再任を妨げない。
- 5 委員会に、運営と進行を総括する委員長を置くこととし、委員の互選によりこれを定める。

第3条（委員会）

委員会は、常陸河川国道事務所長の要請を受け、委員長が招集する。

- 2 委員会は、委員総数の二分の一以上の出席をもって成立する。なお、委員の代理出席は原則として認めない。

第4条（事務局）

委員会の事務局は、常陸河川国道事務所におく。

第5条（公開）

委員会の公開方法については委員会で定める。

第6条（規約の改正）

本規約の改正は、委員会において委員総数の三分の二以上の同意を得てこれを行う。

第7条（雑則）

この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則（施行期日）

この規約は、平成23年2月24日より施行する。

堅磐事業検討委員会

委員名簿

氏名	所属
池野 進	日本野鳥の会茨城県 会長
太田 牧人	茨城県水産試験場内水面支場 場長
小菅 次男	茨城生物の会 会長
武若 聡	筑波大学システム情報工学研究科 准教授
多田 恒雄	久慈川水系環境保全協議会 委員
徳永 幸彦	筑波大学生命環境系生物科学専攻 准教授
山口 萬壽美	河川水辺の国勢調査（鳥類）アドバイザー

敬称略 50音順

オブザーバー名簿

久慈川漁業協同組合
那珂市役所 市民生活部環境安全課
日立市役所 都市建設部都市整備課
常陸太田市役所 建設部建設課

敬称略 50音順

(※平成23年10月11日、委員交代により委員名簿改訂)

第三回 堅磐事業検討委員会

出席者名簿

日時 平成 24 年 3 月 15 日（木）
10:00～11:30
会場 常陸河川国道事務所 G 会議室

	氏名	所属	備考
委員	池野 進	日本野鳥の会茨城県 会長	
	太田 牧人	茨城県水産試験場内水面支場 場長	
	武若 聡	筑波大学システム情報工学研究科 准教授	
	多田 恒雄	久慈川水系環境保全協議会 委員	
	徳永 幸彦	筑波大学生命環境系生物科学専攻 准教授	
	山口 萬壽美	河川水辺の国勢調査（鳥類）アドバイザー	
オブザーバー	久慈川漁業協同組合組合長		
	日立市役所 都市建設部都市整備課長		
	常陸太田市役所 建設部建設課長		

敬称略 委員名簿順

第二回 堅磐事業検討委員会

議事概要

(1) 日時 平成 23 年 10 月 11 日 (火) 10:00～11:35

(2) 会場 常陸河川国道事務所 G 会議室

(3) 出席者:出席者名簿のとおり【資料：出席者名簿】

(4) 議事概要

①委員の交代、出席者の確認【資料：委員会規約、出席者名簿】

- 事務局より、茨城県水産試験場内水面支場長の人事異動に伴い太田委員への交代について報告。
- 太田委員と小菅委員が欠席し、7名の委員の内5名の出席により委員会規約第3条第2項の規定により委員会が成立していることを報告。

②第一回堅磐事業検討委員会議事概要について【資料-1】

- 事務局より資料-1に基づき第1回堅磐事業検討委員会議事概要について説明。
- 審議結果
 - 第1回堅磐事業検討委員会議事概要について了承された。

③堅磐地区河道掘削工事の経過について【資料-2】

- 事務局より資料-2に基づき堅磐地区河道掘削工事の経過について説明。
- 審議結果
 - H22年度堅磐地区河道掘削工事の経過について了承された。
 - 委員からの主な意見、質問等とその回答は以下のとおり。
 - ◆ 質問：H22年度B工事範囲内での掘削土量はいくらか。
 - 回答：B工事として約1.5万m³、別途工事として0.5万m³、併せて2万m³を掘削しています。資料は、工事単位で掘削量を整理しています。

④サギ類モニタリング調査結果について【資料-3】

- 事務局より資料-3に基づきサギ類モニタリング調査結果について説明。
- 審議結果
 - H22年度のサギ類モニタリング調査結果について了承された。
 - 委員からの主な意見、質問等とその回答は以下のとおり。
 - ◆ 意見：堅磐地区に飛来したサギ類は例年通り繁殖し、工事によってサギ類の行動や繁殖に影響は認められなかった。
 - ◆ 意見：工事実施中のコロニーと工事箇所の距離について明確にすること。
 - ◆ 意見：猛禽類の繁殖行動として巣材運びを繁殖行動として捉えることが多いため、サギ類の繁殖行動として、巣材運びなども含めた広義の行動を注意深くモニタリングする必要がある。

⑤H23 堅磐地区河道掘削工事について【資料-4】

- 事務局より資料-4に基づき H23 年度堅磐地区河道掘削工事について説明。
- 審議結果
 - H23 工事について了承された。
 - 委員からの主な意見、質問等とその回答は以下のとおり。
 - ◆ 質問：H23 年度の追加工事の予定はあるのか。
 - 回答：現在のところ予定はないが、行う場合は各委員の意見を伺います。
 - ◆ 意見：H22 年度工事箇所を計画掘削高まで掘り、ワンド・干潟のような形状にしてはどうか。
 - 回答：作業効率や掘削土の土質性状から途中の高さで止めています。
 - ◆ 質問：H23 年度工事のダンプ運搬路は H22 と同一箇所を利用するのか。
 - 回答：H23 年度工事では常磐自動車道付近から入り、上流へ抜けるルートを検討しています。
 - ◆ 要望：クラクションなどの音を出さないように指導できないか。
 - 回答：安全対策上やむを得ない場合もあるため、了承願います。

⑥今後のモニタリング計画について【資料-5】

- 事務局より資料-5に基づき今後のモニタリング計画について説明。
- 審議結果
 - 今後のモニタリング計画について了承された。
 - 委員からの主な意見、質問等とその回答は以下のとおり。
 - ◆ 意見：工事中のモニタリングにより影響が認められる場合は、事前に検討した対策をして欲しい。
 - 対応：委員に相談しながら工事を進めます。

⑦その他

- 次回の委員会は、来年 10 月頃に開催予定。

以上

アオサギモニタリング調査状況について (速報)

1. 堅磐周辺の気温の概要
2. 定点カメラによる観察
3. アオサギの飛来状況
4. ハリエンジュ周辺に定位するアオサギ個体数の推移

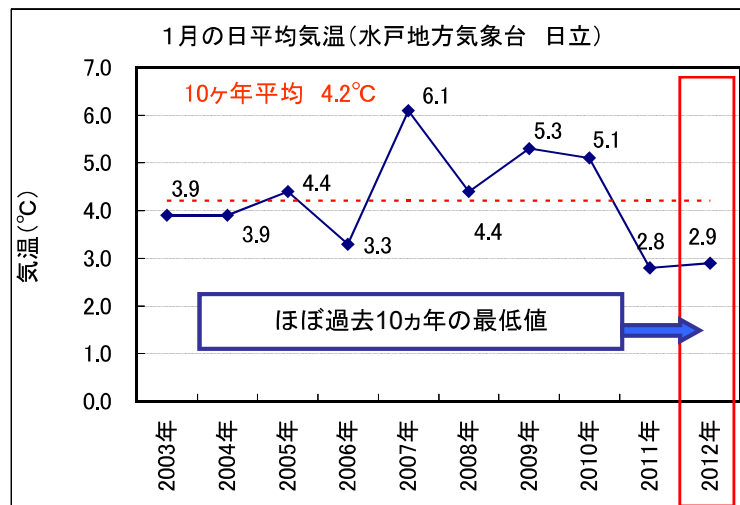
平成24年3月15日
常陸河川国道事務所

1. 堅磐周辺の気温の概要

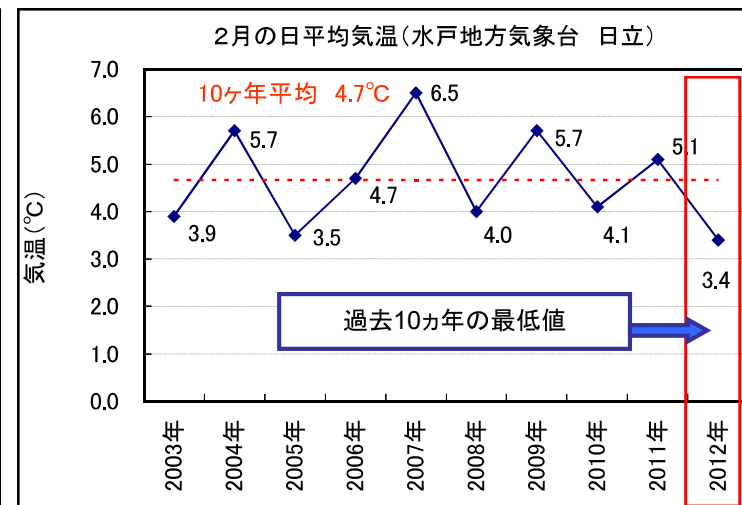
堅磐周辺の1～2月の気温は、いずれも過去10ヶ年平均値を下回る気温であった。
特に2月は、10ヶ年では最低値であった。

日立観測所

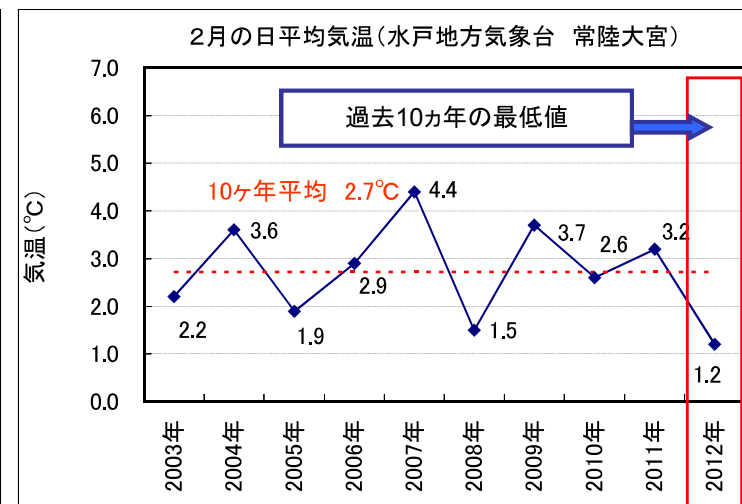
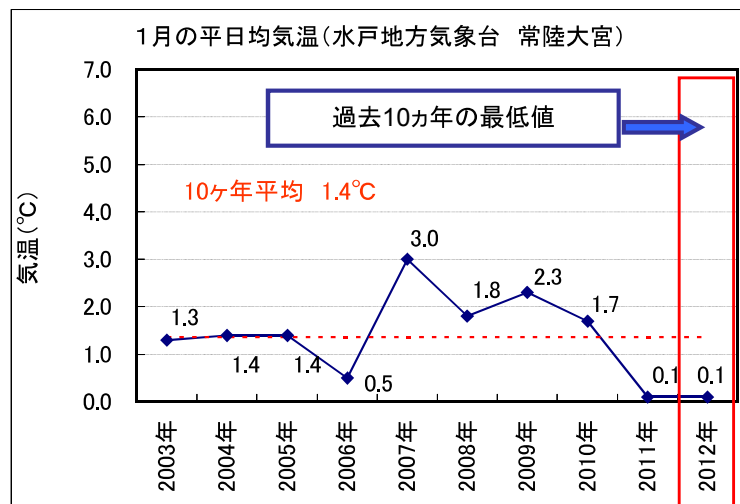
1月



2月



常陸大宮観測所



過去10ヶ年における1～2月の月平均気温の比較

2. 定点カメラによる観察

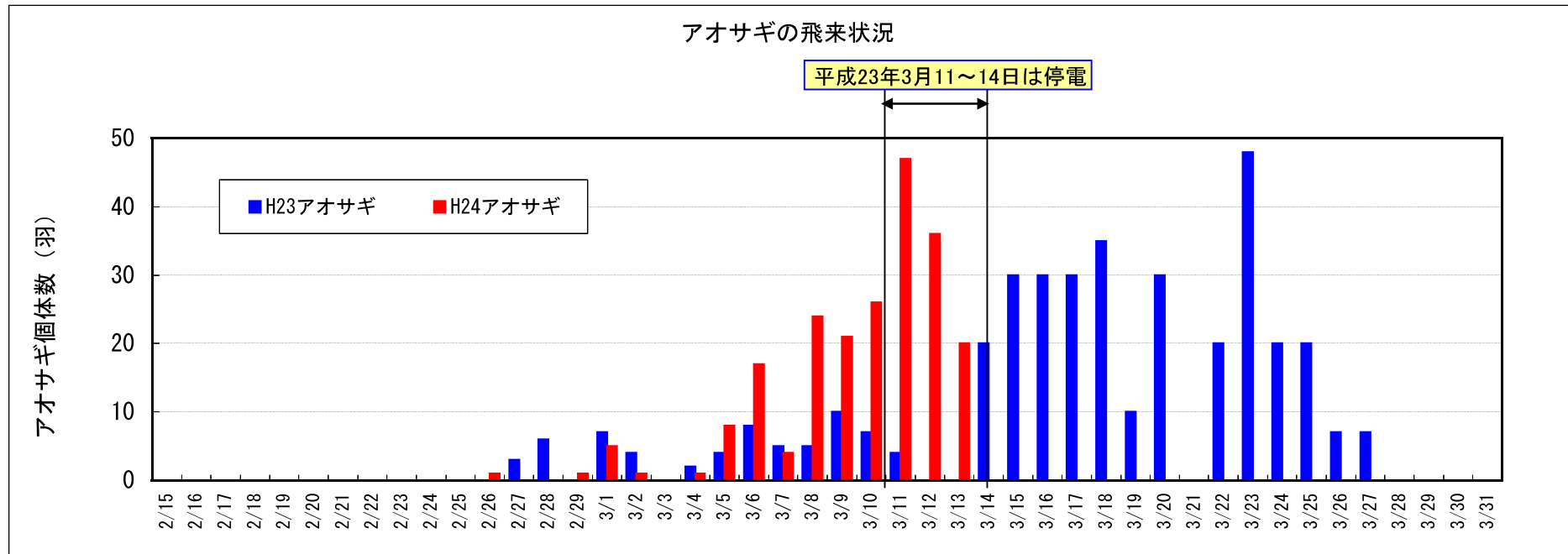
アオサギの行動を定点カメラで観察。

- ① 2/26 アオサギを初めて確認
- ② 2/29 ハリエンジュ上に定位するアオサギ1羽を確認。
- ③ 3/01 ハリエンジュおよび周辺のメダケに定位するアオサギ5羽を確認。
- ④ 3/13 コロニーから飛び立つアオサギ20羽以上を確認。



3. アオサギの飛来状況

- ・平成24年の飛来初確認は2月26日であり、昨年の2月27日と同時期であった。
- ・3月以降は、徐々に個体数の増加が見受けられる。



2月29日 16:55
ハリエンジュ上に定位するアオサギ
1羽を確認。



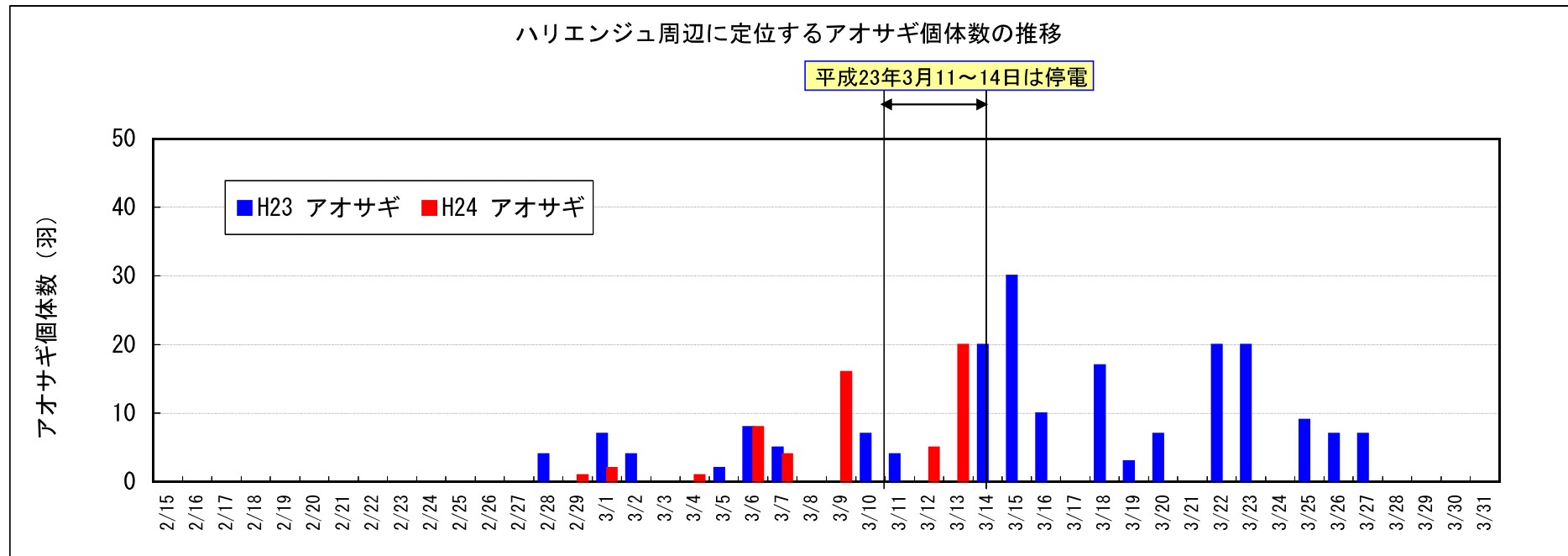
3月6日 08:39
水際からハリエンジュに移動し定位
するアオサギ8羽を確認。



3月11日 06:19
13:00には水際に定位するアオサ
ギ47羽を確認。

4. ハリエンジュ周辺に定位するアオサギ個体数の推移

- ・平成24年の定位確認は、2月29日であり、昨年の2月28日と同時期であった。



※個体数は、樹木内(ハリエンジュ以外を含む)に定位する個体数。

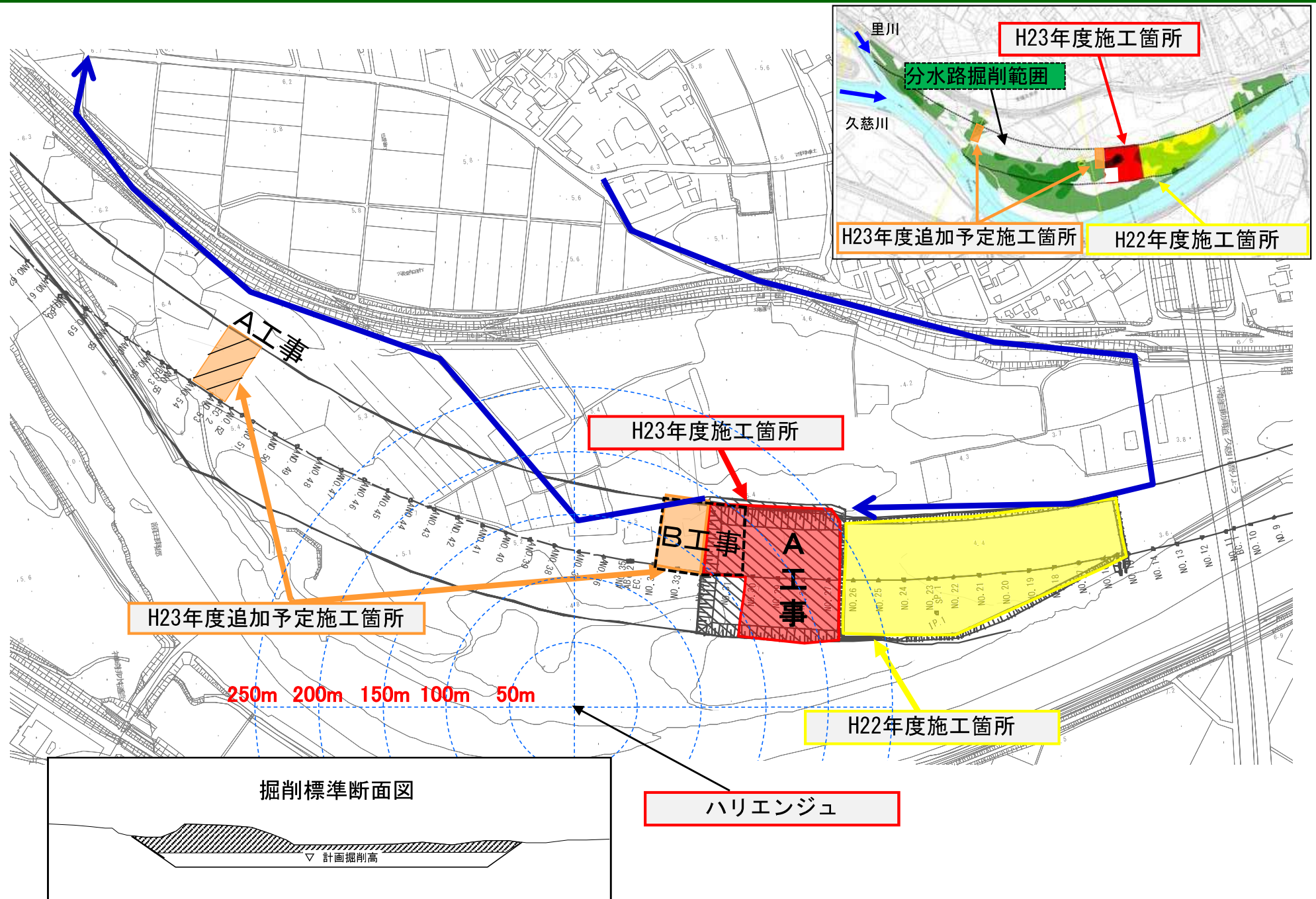
※個体数は、1日に確認できた最大個体数を示した。

H23堅磐地区河道掘削工事について

1. H23堅磐河道掘削工事図面
2. H23堅磐河道掘削工事工程表
3. H23堅磐河道掘削工事工程表(変更案)
4. 掘削工事写真
5. 運搬先工事写真

平成24年3月15日
常陸河川国道事務所

1. H23河道掘削工事図面



2. H23堅磐河道掘削工事工程表

工程表		平成23年度						平成24年度											
		11月			12月			1月		2月		3月		4月		5月		6月	
A工事																			
準備工 (伐採・表土処理)																			
	当初																		
	変更																		
掘削工 (当初:約35,100m3) (変更:約15,100m3)																			
	当初																		
	変更																		
片付け (仮設撤去等)																			
	当初																		
	変更																		

B工事																						
準備工 (伐採・表土処理)	当初																					
	変更																					
掘削工 (当初:約5,000m³)	当初																					
	変更																					
片付け (仮設撤去等)	当初																					
	変更																					

…当初予定
 …現在
 …追加予定

* 当初予定していた掘削土の運搬先が東日本大震災による影響で変更となり時間を要したため、掘削工の着手が遅れた。

3. H23河道掘削工事工程表(変更案)

工程表		平成23年度						平成24年度									
		11月		12月		1月		2月		3月		4月		5月		6月	
案1																	
準備工 (伐採・表土処理)	当初																
	変更																
掘削工 (当初:約35,100m3) (変更:約15,100m3)	当初																
	変更																
片付け (仮設撤去等)	当初																
	変更																

案2																	
準備工 (伐採・表土処理)	当初																
	変更																
掘削工 (当初:約35,100m3) (変更:約15,100m3)	当初																
	変更																
片付け (仮設撤去等)	当初																
	変更																



...当初予定



...現在



...追加予定

4. 掘削工事写真(A工事)



伐開



表土剥ぎ



掘削・積込



処分状況

5. 運搬先工事写真(B工事:落合町地先災害復旧工事)



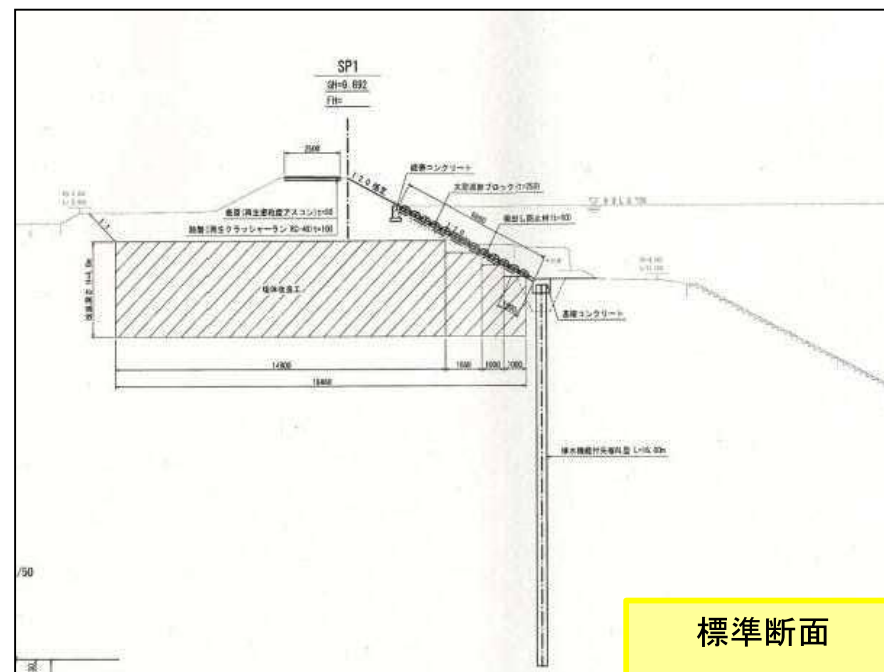
被災状況



仮復旧状況



掘削完了後



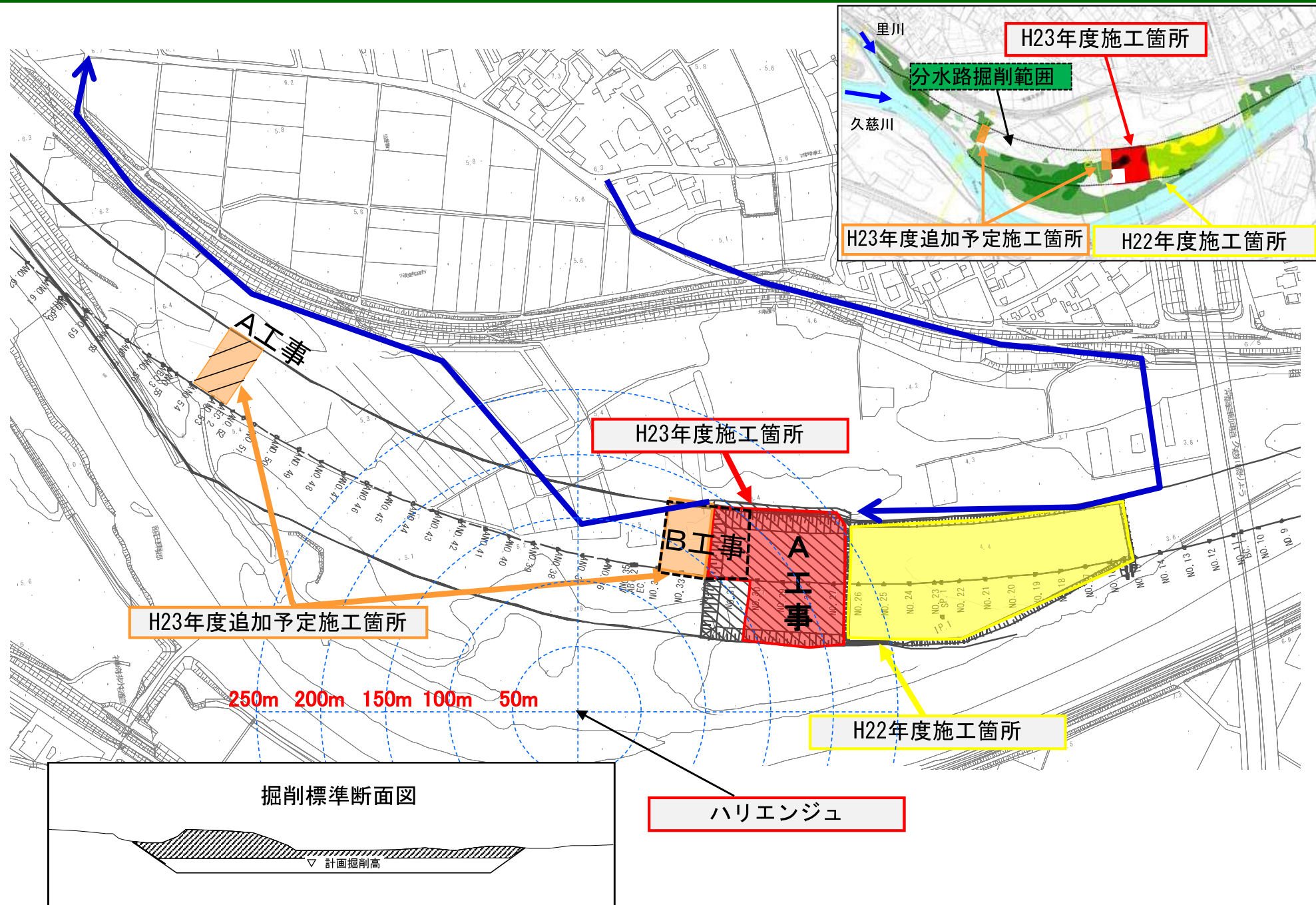
標準断面

H23堅磐地区河道掘削工事について

1. H23堅磐河道掘削工事図面
2. H23堅磐河道掘削工事実施工程表

平成24年3月16日
常陸河川国道事務所

1. H23堅磐河道掘削工事図面



2. H23堅磐河道掘削工事実施工程表

工程表		平成23年						平成24年											
		11月			12月			1月		2月		3月		4月		5月		6月	
A工事																			
準備工 (伐採・表土処理)	当初																		
	変更																		
掘削工 (当初:約35,100m3) (変更:約15,100m3)	当初																		
	変更																		
片付け (仮設撤去等)	当初																		
	変更																		
		中止(3/18~3/29) 上流側施工箇所での測量実施																	
B工事																			
準備工 (伐採・表土処理)	当初																		
	変更																		
掘削工 (当初:約5,000m3)	当初																		
	変更																		
片付け (仮設撤去等)	当初																		
	変更																		

...当初予定...現在...追加予定...中止期間

中止(3/18~3/29)
上流側施工箇所での測量実施

- * 本資料は、3月15日堅磐事業検討委員会を受けて、16日作成。
- * 上記の工程は、雨天等の影響により変更が生じる場合があります。